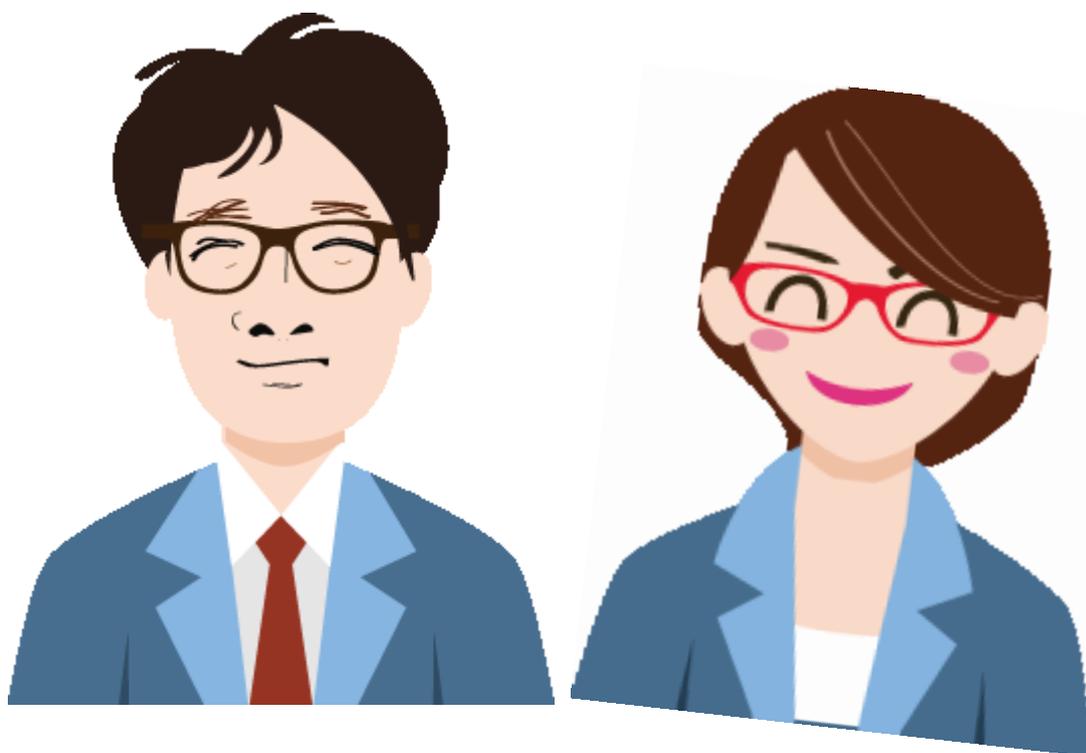


ベテラン講師とフレッシュ講師の！

＜日商簿記 3 級＞

フリーテキスト講座

～有価証券～ 全 5 枚



Syachou

&

Morisato

弥生カレッジ GMC フリーテキスト講座 (無料動画で公開中)

～有価証券～

◆有価証券

- ・有価証券??
…**価値**が**有る証券**(紙面)のこと。それ自体に財産的価値を有します。簿記上では、株式・社債・国債・地方債などを指します。
- ・何のためにある?
…企業や国が、利益を増やす為などに新たに建物や工場を建てたりするときに、多額の資金が必要になります。そういった資金を集めるために、株券や社債などという紙面を発行します。
- ・購入すると良いことある?
…利息や配当金がもらえます。詳しくは、このあと株式と社債に分けてそれぞれ確認していきますね。
- ・値段はいくら?
…「時価」になっておりその時々で値段が変わります。ですので、所有する目的が売買目的であるなら、タイミングによって損得が大きく分かります。
- ・どこで購入する?
…証券会社で購入できます。
- ・これからどういう内容を学習する?
…発行する側(売り手)と購入する側(買い手)の立場でいうと、購入する側(買い手)の立場における処理を学習します。因みに、発行する側の処理は、2級で学習します。

では、まず株式からみていきましょう。

◆株式

株式を購入する目的にはいろいろありますが、3級では売買目的で所有する有価証券を学習していきます。

売買目的有価証券

皆さんは、ニュースで「日経平均株価が…」とか「終わり値が…」

という言葉聞いたことはありませんか?

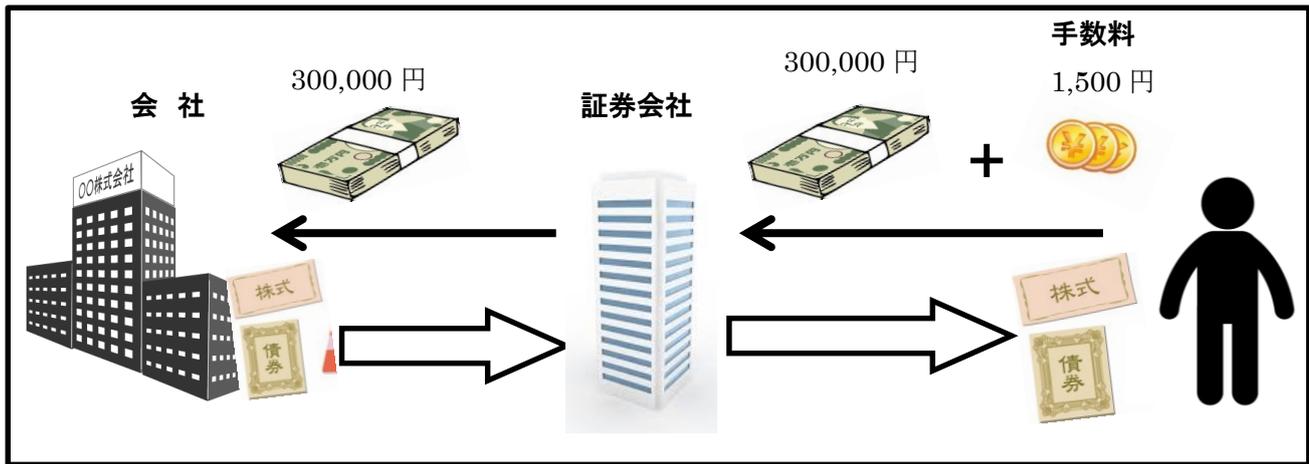
あの言葉や内容がまさに株式の売買に使われる情報なんですね。

売買目的有価証券は、価値が低い時に購入して価値が高い時に売れば、その差額が儲けになります。逆に、購入時より価値がさらに低くなった時に売ると、損失がででしまう…ということですね。



*株価のチャート

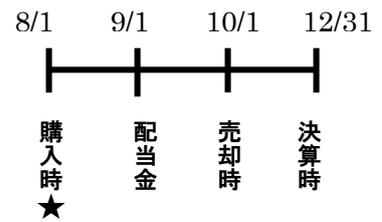
それでは、一連の流れで確認していきましょう。



～株式を購入した時～

【例】8/1 当社は、売買目的で Y 社株式を 1 株あたり @300 円で 1,000 株購入し、代金は売買手数料 5,000 円とともに、現金で支払った。

売買目的有価証券 305,000 / 現金 305,000
 @300 円 × 1,000 株 = 300,000 円 (購入代価)
 300,000 円 + 5,000 円 (付随費用) = 305,000 円 (取得原価)



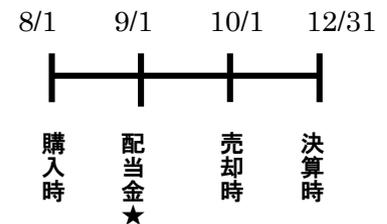
※ポイントは、付随費用は取得原価に含める。

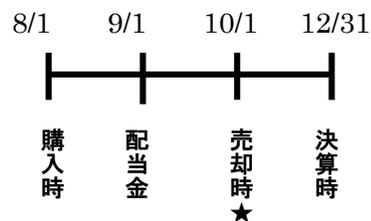
～配当金を受け取ったとき～

【例】9/1 当社が保有する Y 社株式について、配当金領収証 6,000 円を受け取った。

現金 6,000 / 受取配当金 6,000

※「現金」のチャプターかお持ちのテキストを確認してみてくださいね。





～株式を売却した時～(有価証券売却益・損)

…売却益の場合

【例】10/1 売買目的で取得した Y 社株式の株式 (1株あたり@305円)を1株あたり@350円で500株売却し、代金は当座預金に預け入れた。

帳簿価額：@305円×500株=152,500円

売却時の時価：@350円×500株=175,000円

当座預金	175,000	/	売却目的有価証券	152,500
			有価証券売却益	22,500

…売却損の場合

【例】10/1 売買目的で取得した Y 社株式の株式 (1株あたり@305円)を1株あたり@280円で500株売却し、代金は当座預金に預け入れた。

帳簿価額：@305円×500株=152,500円

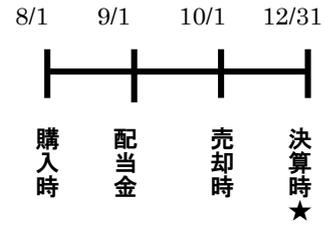
売却時の時価：@280円×500株=140,000円

当座預金	140,000	/	売却目的有価証券	152,500
			有価証券売却損	12,500

株式の価値(価格)は時価なので、日々変動しています。
次に行う決算時は、正しい利益の計算をする為に決算の時点で「有価証券の価値はいくらか？」を調べます。その時に帳簿価額と時価が違う時は、時価に合わせて修正する、というわけですね。

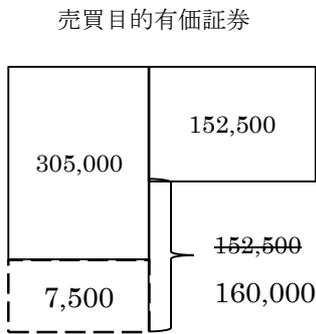


～決算のとき、有価証券の評価替え～(有価証券評価益・損)



時価が値上がりしていた…評価益の場合

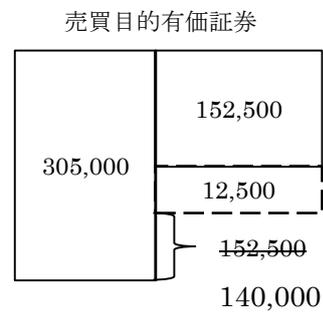
【例】12/31 決算において、売買目的で所有している Y 社株式の有価証券の時価は、160,000 円であった。なお、帳簿価額が 152,500 円である。



売買目的有価証券 7,500 / 有価証券評価益 7,500

時価が値下がりしていた…評価損の場合

【例】12/31 決算において、売買目的で所有している Y 社株式の有価証券の時価は、140,000 円であった。なお、帳簿価額が 152,500 円である。



有価証券評価損 12,500 / 売買目的有価証券 12,500

◆社債

…株式会社が、一般の人や他の企業からお金を借りる時に発行する証券のこと。1口、2口と数える。

社債を購入する=会社側に「お金を借す」という立場になるので、社債を保有している期間は、利息を受取ることが出来る。(2級では、発行する側の処理を学習します。)



利札

ベテラン講師とフレッシュ講師の！日商簿記3級フリー講座
～有価証券～

～社債を購入したとき～

※株式を購入したときと、考え方・勘定科目は同じです。

計算方法のみ確認しましょう！

【例】額面総額 2,000,000 円の Y 社社債を額面 100 円につき、97.00 円で購入し、代金は売買手数料 5,000 円とともに現金で支払った。

$$2,000,000 \text{ 円} \times 97\% = 1,940,000 \text{ 円}$$

$$1,940,000 \text{ 円} + 5,000 \text{ 円} = 1,945,000 \text{ 円}$$

$$\text{売買目的有価証券 } 1,945,000 / \text{現金 } 1,945,000$$

～利息を受け取ったとき～

当店が保有する、Y 社社債について 6 ヶ月分の利息 15,000 円の利払日が到来した。

現金 15,000 / 有価証券利息 15,000

利札を銀行に持っていくと、現金にかえてくれる為「現金」勘定を使用する。

※「現金」のチャプターかお持ちのテキストを確認してみてくださいね。

有価証券は過去問で、第 5 問で比較の出題されていますよ。



過去問チャレンジ！※直近の過去問のみ載せています。

有価証券の購入…133 回第 1 問-① 138 回第 1 問-①

有価証券の売却…135 回第 1 問-③

有価証券の評価替え…132 回第 5 問～136 回第 5 問